予算等事業名	小中一貫教育推進	事業		所管	課 教	育指導課							
事業の根拠	法令等 (義務)	法全	冷等(任意)	町例規	町要綱		総合計画(重点)	総合戦略				
争未の心処				• •									
事業対象	学校		目的	目的時代の要請や社会の動向を踏まえ、教育の改善やその振興及び充実を図る。									
事業概要	教育に関する専門的	り・技	—— 術的事項σ	研:	 究(英語教育の推進		育の	 研究等)及び教育	研修を行う。				

					事	事業予算					
会計	01	款項目	09	01	03	大	事業	小中一貫	教育推進事	業	
		R5決算額(千円	3) R	6決算見	込	R7事	業費	R8事	業費	R9事業費	
	直接事業費	2,2	270	3,2	227						
	概算人件費	1,8	348	1,8	348						
 	タルコスト	4,1	.18	5,0)75		0		0	0] /
国庫	/県支出金		0		0		0		0	0] /
	その他		0		0		0		0	0	/
		正規職員		C).33 J	人			1,848 千	円	
		再任用職員			J	人			千	円	
R 5	既算人件費	会計年度任用職	員		J	人	千			円	
		その他			人					円 /	
		合計	合計					1,848 千	円		
	成果指標			基準値	直	R5		R 6	R7	R8	R9
	小中一貫教育の認知度【戦略】			画値		40.0		42.5	45.0	47.5	50.0
1	(%)		宝績値	37.6	·	42 N					

	成果指標		基準値	R 5	R 6	R7	R8	R 9
1	小中一貫教育の認知度【戦略】	計画値	37.6	40.0	42.5	45.0	47.5	50.0
<u>(I)</u>	(%)	実績値	37.0	42.0				
2		計画値						
(2)		実績値						

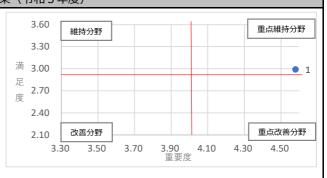
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 3 3 0 満 3.00 全体平均 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	-
度	課題	_
今年	成果 (実績)	・令和5年度から分離型小中一貫教育校「にのみや学園」が開校し、にのみや学園プロジェクトを着実に進めることができた。 ・小中一貫教育設置研究会を開催し、提言書作成に向けて、議論を進めることができた。
度	課題	・子ども同士の交流については、より高い教育効果を得られるように、対象学年内容等を研究する。

 ※ 総合評価:「良好」「適当」「不良」
 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

 1次評価(所管課)
 総合評価
 良好
 方向性
 拡大・拡充

	T I I		, , , , ,	מבוני ייבוני
2次評価(庁内)	意見			
Z /∕/□□□ (/] F3/	総合評価	良好	方向性	拡大·拡充

予算等事業名	児童·生徒安全対策	(事)	Ě	所管	言課	教育	育総務課			
事業の根拠	法令等(義務)	法令	5等(任意	į)	町例規	町要綱	町要綱総			総合戦略
事業の似処	•		•							•
事業対象	学校·地域		日的		との連携を強化する ≧確保を図る。	ことで、児童・生	徒の	日常的な	防災意識	の高揚と災害時の
事業概要	児童・生徒の安全対 動計画を企画・立案			域伯	民や保護者等の要	望・意見を集約	し、阝	関係団体と	の連携に	より、実効性ある行

					Ę	事業予算						
会計	01	款項目	09	01	02	2 7	大事業	児童·生				
		R5決算額(千円	3) R	6決算見证	乙	R7事	業費	R8事	業費	R9	事業費	
	直接事業費	2,0	44	2,0	60							
	概算人件費	9	02	9	02							
 	タルコスト	2,9	46	2,9	62		0		0		0	
国庫	/県支出金		0		0		0		0		0	
	その他		0		0		0	0			0	
		正規職員		0	.19	人			902 =	F円		
		再任用職員				人			=	F円		
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員		,	人			=	戶円		
		その他			,	人			=	F円] /	
			合計	<u> </u>					902 =	f円		
	成果	指標		基準個	直	R5		R 6	R7		R8	R 9
	通学路点検対応個所数(合同点検実計画			20		33		34	35		36	38
(1)	① 施個所+合同点検未実施のうち対策済 みの個所数) (箇所) 実		実績値	 		31						
(3)			計画値									

		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

実績値

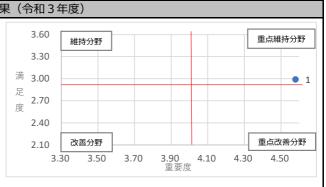
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

2

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	-
度	課題	_
今年	成果 (実績)	・合同点検等を実施することで、通学路の危険個所の情報共有が保護者や関係団体等と図ることができており、安全対策の促進につながっている。 ・児童・生徒見守り重点日を設定し見守りを行った。
度	課題	・通学路の安全点検について、引き続き地域の方との情報共有をしていく。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2/人計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	教育振興経費					所管課	教育	育総務課		
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(信	意)	町例規	町要綱	総合	合計画(重点)	総合戦略		
事業の似処	•				•		•			
事業対象	学校	学校 目的 児童生徒が健康で安全な学校生活が送れるように努める。								
事業概要	心臓病判定委員会 事業の実施。	、健康診断日	1程調	整会議等、児童生徒	きの健康管理に	関する事	務及び、水泳教	室送迎バス借上、		

						事業予	算						
会計	01	款項目	09	01	0	3	大事第	Ě	教育振興	経費			
		R5決算額(千円])	R6決算見	込	R7	事業費	Ī	R8事	業費	R	9事業費	
	直接事業費	8,0	62	9,:	9,193								
	概算人件費	1,7	35	1,7	735								
 	タルコスト	9,7	97	10,9	928			0		0		0	
国庫	/県支出金	県支出金			0			0	0			0	
	その他		0		0			0		0		0	/
		正規職員		(0.33	人				1,735	千円		
		再任用職員									千円		
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	人				Ξ			千円		
			人				千円						
			合	計					1,735	千円			
	成果指標			基準体	直	R	5		R 6	R7		R8	R9
			計画値	Ī									

l		成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
	1		計画値						
	(I)	_	実績値						
ĺ	2		計画値						
ı	(2)		実績値						

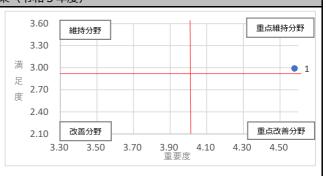
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 金体平均 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	
度	課題	_
今年	成果 (実績)	・コロナ禍に伴う感染症対策などを含め、児童生徒が安全に学校生活を送るために必要な経費であり適正に事業を執行することができた。 ・水泳事業はコロナの影響はなく実施ができた。
度	課題	・水泳事業については、温水プールの廃止に伴い今後は山西プールのみでの実施になるため、雨天や猛暑への影響も踏まえ、山西プールと実施日などの調整をする必要がある。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次計価(川内)	総合評価	適当	方向性	現状維持

予算等事業名	学校図書館推進事	業			所管認	課 教育	育指導課	
事業の根拠	法令等(義務) 法令等(任			町例規	町要綱		(点重) 画信合総	総合戦略
事業の低速	•						•	
事業対象	学校	学校 目的 図書館環境を整えることで、児童生徒の創						充実を図る。
事業概要	学校図書館に司書を派遣し、学校図書館の読書環境の整備とレファレンスへの対応、広報活動による図書館の活性化を図る。							

会計	01	款項目	09	01 03		3 7	大事業	学校図書館推進	事業		
		R5決算額(千円)	R	R 6 決算見込		R 7 事	業費	R8事業費	R 9 🖣	事業費	/
	直接事業費 1,696 1,697										
	概算人件費	4,002	2	4,0)19						
トータルコスト		5,698	8	5,7	16		0	0		0	
国庫	/県支出金	(0	0			0	0		0	
	その他	(0	0			0	0		0	
		正規職員	战 員		0.10 人			533	3 千円		
		再任用職員				人		千円			
R 5	概算人件費	会計年度任用職員			4	人		3,469 千円			
		その他				人	千円] /	•
			 合計			4,002 千円					
	-\-\-	1F.13E		+ :#!	+ 1	ъ.		D.C D.	-	D 0	D.0

	成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
	貸出冊数(冊)	計画値	22.221	22,500	22,600	22,700	22,800	23,000
1		実績値	22,231	21,512				
2		計画値						
(2)		実績値						

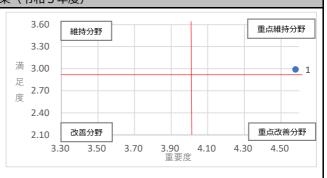
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 3 (満 3.00 全体平均 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



	分析									
前年	成果 (実績)	-								
度	課題	-								
今年	成果 (実績)	・読書活動や調べもの学習等で有効活用されている。								
度	課題	・中学校の蔵書数が学校図書館図書基準に満ちていない。								

 ※ 総合評価:「良好」「適当」「不良」
 ※ 方向性「拡大・拡充」「現状維持」「要改善」「統廃合」「休・廃止」

 1次評価(所管課)
 総合評価
 適当
 方向性
 現状維持

 2次評価 (庁内)
 意見
 方向性
 現状維持

予算等事業名	英語教育推進事業	語教育推進事業							教育	育指導課
事業の根拠	法令等(義務)	法令	合等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
事業の似処								•		•
事業対象	学校 国際化が日常化する中で、学習を通じ、人を深めるとともに、英語による実践的なコミ							-		
事業概要	各学校へのALTの配置及び英語教材の整備を行うとともに、英語検定受験の奨励を行う。									

	事業予算											
会計	計 01 款項目 C		09	01	03	大事美	大事業 英語教育推進事業					
		R5決算額(千円) R6決算見込		込	R7事業費	ŧ	R8事業費 R9事業費			事業費		
	直接事業費	9,3	362	9,939								/
	概算人件費	2	139	4	139							
 	-タルコスト	9,8	301	10,3	378		0		0		0	
国庫	国庫/県支出金		0		0		0		0		0	/
	その他		0	0			0		0		0	
	正規職員			C).07 人				439 -	戶円		
		再任用職員			人			千円				
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員					=	戶円		/	
		その他			人	Д		千円 /				
			合計	,					439 -	戶円		
成果指標				基準値	直	R5		R 6	R7		R8	R9
1	中学3年生	の英検3級の取得	計画値	42.6		50.0		50.0	50.0		50.0	50.0
(1)	率【戦略】 (%)	実績値	42.6	'	17.7						

+3.5

+3.4

+3.5

町民満足度								
該当施策	重要度	満足度	П					
小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99						
	4.09	2.93						
		該当施策 重要度 小中学校の学校教育の充実 4.58	小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99					

計画値

実績値

 ± 0

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

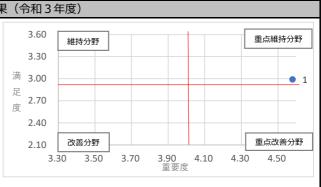
重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

全国学力学習状況調査全国

平均との差(点)

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



+3.5

+3.5

+3.5

		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・研修会を通じて、小中学校の外国語の授業改善を図ることができた。また、全国学力・学習状況調査においても英語を好きだと回答する児童生徒の割合は高い。
度	課題	・英語検定奨励金制度の活用が十分ではなく、学校における周知方法等を改善していく必要がある。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次計価(川州)	総合評価	適当	方向性	現状維持

予算等事業名	学校間ネットワーク拍	業	所管	管課	教育総務課							
事業の根拠	法令等(義務)	法令	5等(任意	į)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の低速	•											
事業対象	学校	学校 目的 校務の情報化の推進及び不審者対策用防犯カメラの運用を行い、事務の効率化及び学校の安全管理を図る。										
事業概要	学校間ネットワーク及	U子校の女主官理を図る。 学校間ネットワーク及び校務支援システムの整備を行う。										

	事業予算												
会計	01	款項目	09	01	03	大事美	業	学校間ネ	ットワーク推済	進事業			
		R5決算額(千円	3) R	16決算見込		R7事業費	ŧ	R8事	R8事業費		事業費		
	直接事業費	23,4	130	24,2	42							/	
	概算人件費	7	'95	7	95							/	
 -	タルコスト	24,2	225	25,0	37		0		0		0	/	
国庫	/県支出金		0		0		0		0		0	/	
	その他				0	0			0				
		正規職員		0	.15 人				795 ∃	一円			
		再任用職員			人	人			7	一円			
R 5	既算人件費	会計年度任用職	員					7	-円		/		
		その他			人			千円					
			合計	,					795 🖯	一円			
	成果	指標		基準値		R5		R 6	R 7		R8	R9	
	教職員の時間外勤務の平均値(グループ		計画値	-画値		41.2		38.4	35.6		32.8	30.0	
(I)	① ウェアタイムカード機能による積算値) (h/月)			44.3		47.3		_					

		町民	満足度調査結	月
	該当施策	重要度	満足度	
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99	
2				
3				
全体平均		4.09	2.93	
				•

計画値

実績値

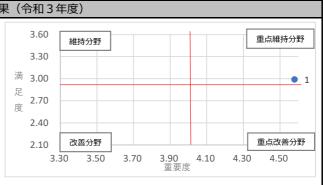
重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

2

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果(実績)	
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・校務支援システム、勤怠管理システム等のICTを活用し、業務の効率化及び業務状況を把握できる環境を整えている。また、防犯カメラの設置により、不審者や緊急対応における安全管理体制を整備できている。
度	課題	・教員が行う業務は慢性的に増加傾向にあるが、環境整備をすることで事務の効率化できるものについては整理し、改善できることから一つ一つ取り組む。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2/人計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	ICT教育推進事	業		所管	管課	教育総務課						
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	5等(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の似め	•									•		
事業対象	学校		目的 ICT環境整備を推進することで、効率的かつ質の高い授業展開を図る。									
事業概要	新学習指導要領に	新学習指導要領に対応した、教育用コンピューター等のICT環境を整備する。										

						事業予	算					
会計	01	款項目	09	9 01 03 大事業 ICT教育推進事業								
		R5決算額(千円)	F	R6決算見込		R7	'事業費	R8事業費	R9事	業費		
	直接事業費	61,162	2	61,3	61,377							
	概算人件費	2,630)	2,6	530							
 	トータルコスト 63,792		2	64,007			0	0		0		
国庫	/県支出金	()		0		0	0		0		
	その他	()	0			0	0		0		
		正規職員		0.47 人				2,630 千円				
		再任用職員				人	千					
R 5	R 5 概算人件費 会計年度任用職員					人			千円]		
		その他		•		人		千円			•	
			合計	t				2,630 千円				

	成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R 9
1	週3回以上授業でICTを使用 したか(全国学状調査) (%)		計画値 小63.1		小79 中96	小80 中97	小81 中98	小82 中100
•			中85.1	小78.4 中95.0				
(2)		計画値						
(2)		実績値						

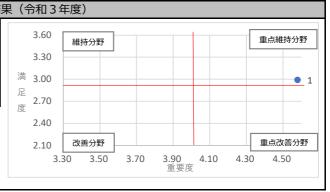
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	
度	課題	
今年	成果 (実績)	・国の「GIGAスクール構想」に基づき、1人1台端末や校内のネットワーク環境を整備した。 ・成果指標からも小中ともに授業においてICTを積極的に活用してきていることが伺える。引き続きICTを活用した授業実践を積み重ねていき、情報活用能力の育成に向けた系統的な指導のあり方について研究していく。
度	課題	・端末機器の借上げの5年が近づいている中、近年端末機器の更新費用が上昇している。補助金を活用するが、補助基準額以上になった場合、財政負担が大きくなる。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次計価(月內)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮小学校教育振	興経	費		所管	管課	教育総務課			
車業の相加	事業の根拠 法令等(義務) 法)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
事業の似め			•		•			•	•	
事業対象	学校 目的 教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。									
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。									

					員	事業予算						
会計	01	款項目	09	02	02	2 大	事業	二宮小学校教育振興経費				
		R5決算額(千円	3) R	R 6 決算見込			業費	R8事	業費	R S	事業費	
	直接事業費 2,5		06	2,3	2,348] / [
	概算人件費		04	S	904							
<u> </u>	トータルコスト 3,4			3,2	252		0		0		0] /
国庫/県支出金			0	0			0	0 0			0] /
	その他		0		0		0		0		0	V
		正規職員		0.19 人					904	千円		
		再任用職員				人				千円		
R 5	既算人件費	会計年度任用職	員		,	人				千円		/
その他					,	人				千円		
			合計						904	千円		
	成果	指標		基準値	直	R5		R 6	R7		R8	R9
			=1/+									

	成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値						
<u>(I)</u>	_	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						_

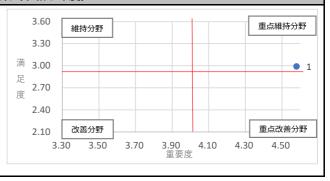
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 3 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2/人計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	一色小学校教育振	-色小学校教育振興経費 教育総務課									
事業の根拠	法令等(義務)	法令	冷等(任意))	町例規	町要綱	町要綱		(重点)	総合戦略	
争未の心処			•		•			•	•		
事業対象	学校 目的 教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。										
事業概要	教育効果向上に資										

					哥	事業予算						
会計	01	款項目	09	02	02	2 大	事業					
		R5決算額(千円) R	6決算見	i 決算見込 F		業費	R8事	事業費 R		9事業費	
	直接事業費 1,0		52	52 1,3								/
	概算人件費		04	9	04							/
トータルコスト 1,5			56	2,3	00		0		0		0	/
国庫/県支出金			0			0		0		0	/	
	その他		0		0		0		0		0	
		正規職員		0	.19 /	人			904	千円		
		再任用職員			人					千円		
R 5	概算人件費	会計年度任用職員	員		,	人		Ŧ				/
その他				人				千円				
			合計						904	千円		
	成果	指標		基準値	直	R5		R 6	R7		R8	R9

	成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値						
<u>(I)</u>	_	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						_

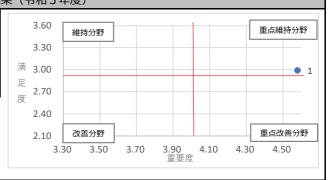
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 金体平均 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	山西小学校教育振	総務課								
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	う等(任意)		町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争未の心処			•		•			•)	
事業対象	学校 目的 教科書、指導書、備品等の購入を通じて、児童の教育効果の向上を図る。									
事業概要	教育効果向上に資	する消	当耗品・備品	·等	を購入する。					

					事	業予算						
会計	01	款項目	09	02	02	大事	業	山西小学校教育振興経費				
		R5決算額(千円) R	R6決算見込		R7事業	費	R8事業費		R9事業費		
	直接事業費 1,3 概算人件費 9		83	1,434] / [
			04	9	04							
 	トータルコスト 2,2			2,3	38		0		0		0] /
国庫/県支出金			0		0		0		0		0	1 /
	その他		0		0		0		0		0	V
		正規職員		0.19 人					904	千円		
		再任用職員			J	(千円		
R 5	R 5 概算人件費 会計年度任用職				ノ	\				千円		/
その他				人						千円] /	
			合計						904	千円		
	成果	指標		基準値	直	R 5		R 6	R7		R8	R 9

	成果指標		基準値	R 5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値						
(I)	_	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						

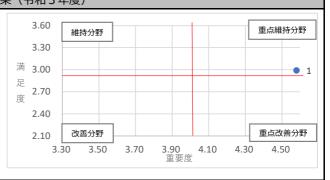
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 3 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次証価(庁内)	意見			
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮中学校教育振	興経費				所管語	課 教育	育総務課
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意	意) 町例規		町要綱	総	(点重) 画信合総	総合戦略
争来の低拠		•		•			•	
事業対象	学校	学校 目的 教科書、指導書、備品等の購入を通じて、生徒の教育効果の向上を図る。						
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する							

	事業予算											
会計	01	款項目	09	03	02	2 丿	事業	二宮中学	二宮中学校教育振			
		R5決算額(千円	l) R	6決算見	込	R7事	業費	R8事	業費	R 9	事業費	
	直接事業費	3,7	49	2,988								
	概算人件費	9	04	9	04							
 -	トータルコスト 4,6		53	3,8	392		0		0		0	
国庫	国庫/県支出金		0		0		0		0		0	/
	その他		0		0		0		0		0	
		正規職員		0	.19	人			904	千円		
		再任用職員		人			千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員			人		千円				/
		その他				人				千円] /	
			合計	合計			904 千円					
成果指標				基準値	直	R5		R 6	R7		R8	R9
			計画値									

l	成果指標			基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
ĺ	1		計画値						
1	(I)	_	実績値						
ĺ	2		計画値						
ı	(2)		実績値						

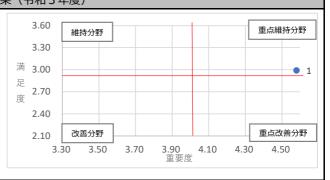
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 3 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果(実績)	1
度	課題	
今年	成果(実績)	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮西中学校教育	振興経	至費		所管護	果 教育	育総務課	
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	等(任意)	町例規	町要綱	総	(点重) 画信合	総合戦略
事業の似め			•	•			•	
事業対象	学校 目的 教科書、指導書、備品等の購入を通じて、生徒の教育効果の向上を図る。							
事業概要	教育効果向上に資する消耗品・備品等を購入する。							

	事業予算											
会計	01	款項目	09	03	02	2 ナ	事業	二宮西中	学校教育	振興経	費	
		R5決算額(千円)		6決算見	込	R7事	7事業費 R8事業費			R9		
	直接事業費	2,5	74	2,234] / [
	概算人件費	90	04	ç	904							
 	トータルコスト 3,47		78	3,1	L38		0		0		0] /
国庫/県支出金			0	0			0	0			0] /
	その他		0		0		0		0		0	V
		正規職員		C).19	人			904	千円		
		再任用職員				人				千円		
R 5	概算人件費	会計年度任用職員	員			人		千円				/
		その他					千円			7 /		
			†		904 千円							
成果指標				基準値	直	R5		R 6	R7		R8	R9

	成果指標			基準値	R 5	R 6	R7	R8	R9
	1		計画値						
1	(I)	_	実績値						
	2		計画値						
	(2)		実績値						

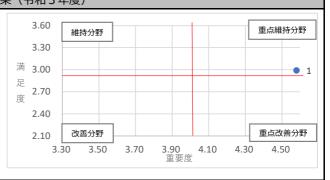
町民満足度調査結果 (令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 1 小中学校の学校教育の充実 4.58 2.99 2 3.30 3 4.09 2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	-
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な消耗品や備品等の購入により、教育効果の向上が図られている。また、今後、安定的に備品が整備できるよう備品整備計画を作成した。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次評価(万円)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	教育相談・教育支援	事業	所管	所管課 教育指導課							
事業の根拠	法令等(義務) 法令等(任			<u>(</u>	町例規	町要綱	要綱総合		(重点)	総合戦略	
予未の似処								•)	•	
事業対象	学校 学業上の悩みについての教育相談及び不登校児童・生徒への支援を通じて、児童 徒の心のケアを図る。								援を通じて、児童生		
事業概要	心理士、スクールソー	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □									

事業予算												
会計	01	款項目	款項目 09 01 03 大事業 教育相談·教育支援室事業									
		R5決算額(千円	(千円) R 6 決算見込		R7事	業費	R8事業費	R9事	業費			
	直接事業費	18	89	280								
	概算人件費	12,4	04	9,0)32							
 	トータルコスト 12,593		93	9,312		0	0		0			
国庫	/県支出金		0	400			0	0		0		
	その他		0	0			0	0		0		
		正規職員		().43 人			2,395	千円			
	再任用職員			人			千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職員	員	8	3.00 人			10,009 千円				
		その他			人				千円			
			合詞	†				12,404	千円			

	成果指標		基準値	R 5	R 6	R7	R8	R 9
	年間相談件数(件)	計画値	1,401	1,750	1,750	1,750	1,750	1,750
(I)	1 年間相談件数(件)		1,401	1,589				
2	相談援助職の月あたりの合計 稼働日数(県雇用含む)	計画値	心理・SC 20	SC 28 SSW 14				
2	(日)	実績値	S S W 15	SC 28 SSW 14				

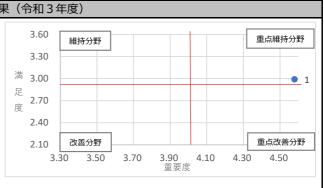
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	小中学校の学校教育の充実	4.58	2.99
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	-
度	課題	_
今年	成果 (実績)	・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを派遣型から学校常駐型に変更したことで、困り感や悩みを抱える児童生徒に対して、これまで以上に早期発見できるようになった。また、校内の教職員と専門職が連携しやすくなり、教育相談体制の充実につながった。
度	課題	・心理検査依頼件数が増えていて、勤務時間内では対応できないケースが増えている。心理検査を円滑に行うための体制整備が必要である。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次評価(月內)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	コミュニティ・スクールネ	重営促	進事業	所管課	教育	育指導課					
事業の根拠	法令等(義務) 法令等(任		等(任意)	町例規	町要綱	総合	合計画(重点)	総合戦略			
事業の低拠			•				•	•			
事業対象	学校·地域		世域とともにある学校づくりの手法のひとつとして、コミュニティ・スクールの運営を促進するとで、児童生徒の豊かな成長を支援する。								
事業概要	学校運営協議会の	学校運営協議会の活動に対する支援及び組織体制の強化を図る。									

					事	業予算							
会計	01	款項目	09	01	03	大事美	業	コミュニティ・スクール運営促進事業					
		R5決算額(千円	3) R	R 6 決算見込		R7事業費		R8事	業費	R9事業費	責		
	直接事業費	2,9	000	3,2	:34								
	概算人件費	4	87	4	87								
 	タルコスト	3,3	887	3,7	'21		0		0		0		
国庫	/県支出金		0		0		0		0		0] /	
	その他		0	0			0		0		0	/	
		正規職員		0	.09 人				487 T	·円			
		再任用職員		人					Ŧ	·円			
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	人					Ŧ	·円	9		
		その他			人			千円		·円	/		
			合計						487 千	·H /			
成果指標					直	R5		R 6 R 7		R8		R9	
1)	コミュニティ・ブ	マクールの認知度	計画値	1 21.4		23.0		25.0	27.0	29.0)	30.0	
(I)	【戦略】(%)	実績値	21.4		22.9							
	ななる単数	実営力学への明/2	計画店			4.0		4.0	4.0	4.0		4.0	

	成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
1	コミュニティ・スクールの認知度	計画値	21.4	23.0	25.0	27.0	29.0	30.0
Œ	【戦略】(%)	実績値	21. 4	22.9				
2	各校の学校運営協議会の開催	計画値	3.8	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
(2	回数 (回)	実績値	3.8	4.0				

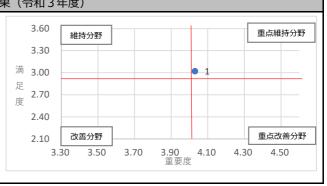
町民満足度調査結果(令和3年度) 該当施策 重要度 満足度 地域と連携した教育活動の充実 4.03 3.02 1 2 3 4.09 2.93

重点維持分野: 重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野: 重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	1
度	課題	-
今	成果 (実績)	・各学校運営協議会の活動が活発に行われるようになってきた。
度	課題	・各学校の運営協議会の活動が通常に戻っていく中で、協議会ごとに課題があり、地区によっても受け止めに対して温度差がある。そのため、にのみや学園としての学校運営協議会として向かっていく中で、活動内容や課題の共有化、また地域へ活動内容の周知を行いコミュニティスクールの認知を高めていく必要がある。

1次評価(所管課)	総合評価	適当	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次計価(刀內)	総合評価	適当	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮小学校施設管理	理運営経費	所管	言課	教育	育総務課					
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等(任意	意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の似め	•			•			•				
事業対象	学校	目的	目的 学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。								
事業概要	学校運営に必要な消	当耗品や燃料(の購え	 入および設備修繕を行							

	事業予算												
会計	01	款項目	09	02	0	1	大事業	ŧ	二宮小学				
		R5決算額(千円])	R6決算見込		R 7	7事業費	į	R8事業費		R9事業費		
	直接事業費	3,5	19	3,:	186								
	概算人件費	3,5	79	3,!	579								
 	トータルコスト 7,098		98	6,765				0 0				0	
国庫	/県支出金		0	0				0	0 0			0	
	その他		0		0			0		0		0	
		正規職員	0.68 人						3,011	千円			
		再任用職員		人				千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	0.50 人				568 千円					
		その他				人		千円 「				\Box /	
			合語	合計				3,579 千円					
	成果指標			基準係	直	R	.5		R 6	R7		R8	R9

	成果指標		基準値	R5	R 6	R 7	R8	R9
		計画値						
1	-	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						

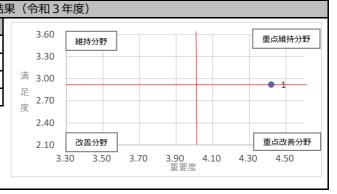
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	
度	課題	
今年	成果 (実績)	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2/人計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	一色小学校施設管	理運	営経費		所管	言課	教育	育総務課			
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	等(任意	意) 町例規		町要綱	町要綱		(重点)	総合戦略	
争未の低拠	•				•)		
事業対象	学校		目的学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。								
事業概要	学校運営に必要なジ	肖耗品	品や燃料の	購ノ	しおよび設備修繕を 行	ゴ う。					

事業予算													
会計	01	款項目	09	02	01	1 7	大事業	一色小学校施設管理運営経費					
	R5決算額(千) F	6決算見	込	R 7 事	業費	R8事業費 R9事			事業費		
	直接事業費	2,36	50	2,6	518								
	概算人件費	3,92	24	3,9	924								
 	タルコスト	6,28	34	6,5	542		0	0 0			0		
国庫	/県支出金		0		0		0		0		0		
	その他		0		0		0		0		0		
		正規職員		0.68 人			3,189 千円						
		再任用職員				人	千円			千円			
R 5	概算人件費	会計年度任用職員	Ę .	(0.50 .	人			735	千円] .		
		その他				人				千円] /	,	
			3,924 千円										
		I = I =											

	成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
		計画値						
1	_	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						

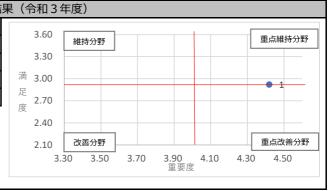
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2/人計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	山西小学校施設管	理運	営経費		所管	言課	教育	育総務課			
事業の根拠	法令等(義務)	法令	う等 (任意	町例規		町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略	
争未の低拠	•				•)		
事業対象	学校		目的学校運営の充実及び児童の安全の確保に努める。								
事業概要	学校運営に必要な活	肖耗品	品や燃料の	購え	人および設備修繕を行						

事業予算														
会計	01	款項目	09	02	C)1	大事業	山西小学	山西小学校施設管理運営経費					
		R5決算額(千円)		R6決算見込 R7事			事業費	R8事業費 R9			事業費			
	直接事業費	2,9	82	2	,877									
	概算人件費	4,1	38	4	,138									
 	トータルコスト 7,120		20	7,015			0	0 0			0			
国庫	/県支出金		0	0			0		0		0			
	その他		0		0		0		0		0			
		正規職員		0.68 人					3,458	千円				
		再任用職員				人		=						
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	0.50 人				680 千円						
		その他				人		千円						
			<u></u>	hitt				4,138						
	成果指標			基準	値	R 5		R 6	R7		R8	R9		

	成果指標		基準値	R 5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値						
<u>(I)</u>	_	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						

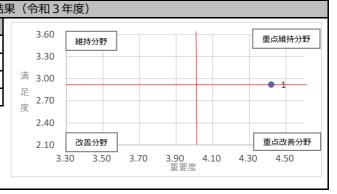
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	_
今年	成果 (実績)	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次証価(庁内)	意見			
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮小学校教育施	設整	備事業			所管	言課	教育	育総務課			
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等(任意			町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
事業の似め	•				•			•				
事業対象	学校		目的学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。									
事業概要	学校施設の工事お。											

	事業予算												
会計	01	款項目	09	02	01	01 大事業 二宮小学校教育施設整備					業		
		R5決算額(千円) R	6 決算見	込	R7事業	費	R8事業費	R8事業費 R9事		業費		
	直接事業費	5,08	82	8	394] / [
	概算人件費	3,3	19	3,3	319								
 	タルコスト	8,4	01	4,2		0	0			0] /		
国庫	/県支出金		0		0		0	0			0] /	
	その他		0	0			0		0		0	/	
		正規職員		0.62 人				2,751 千円					
		再任用職員			J					千円			
R 5	既算人件費	会計年度任用職員	員	C).50 人		568 千円			千円		/	
		その他			刊								
			合計	合計				3,319 千円					
	成里	R 5		R 6	R 7		R.8	R 9					

	成果指標		基準値	R 5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値						
(I)	ı	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						

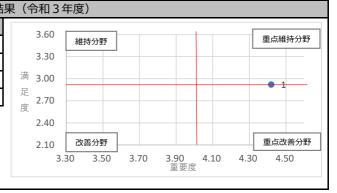
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	-
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
度	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次証価(庁内)	意見			
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	一色小学校教育施	-色小学校教育施設整備事業								育総務課		
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	冷等(任意)	町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略		
争未の低拠	•				•			•)			
事業対象	学校		目的学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。									
事業概要	学校施設の工事お。											

	事業予算												
会計	01	款項目	09	9 02 01 大			業	一色小学校教育施設整備事業					
		R5決算額(千円])	R 6 決算見込		R7事業費	業費 R8事業費		業費	R9事業費			
	直接事業費	2,4	26	852] / [
	概算人件費	3,6	64	3,6	564] /	
 	-タルコスト	6,0	90	4,516		4,516			0	0		0] /
国庫	/県支出金		0	0		0		0			0] /	
	その他		0	(0		0		0	/	
		正規職員		0.62 人			2,929 千円						
		再任用職員			J		千円						
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	(0.50 人		735 千円			千円		/	
	その他				J					千円			
			合詞	†		3,664 千円							
	成里指煙 其進値 R5							R 6	R 7		R S	R Q	

	成果指標		基準値	R 5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値						
<u>(I)</u>	_	実績値						
2		計画値						
(2)		実績値						_

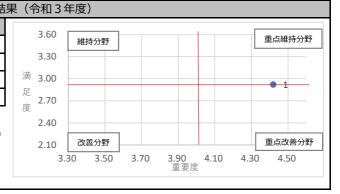
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	-
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
度	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持	
2次評価(庁内)	意見				
2/人計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持	

予算等事業名	山西小学校教育施	西小学校教育施設整備事業								育総務課
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等 (任意)			町例規	町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
争未の心処	•				•			•)	
事業対象	学校	学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。								
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。									

事業予算														
会計	01	款項目	09	9 02 01 大			事業	山西小学						
		R5決算額(千円])	R6決算見込		R7事	業費	R8事	R8事業費 R9		事業費			
	直接事業費	39,2	.57	94,852										
	概算人件費	4,1	70	4,:	170									
 	タルコスト	43,4	27	99,022		99,022			0		0		0	
国庫	/県支出金		0	0			0	0			0			
	その他		0	0			0		0		0			
		正規職員		0.70 人					3,490	千円				
		再任用職員			人		千円							
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	(0.50 .	人	680 千円							
		その他		•		人	千円			千円] /	•		
			合語	合計				4,170 千円						
	成甲指煙 其淮庙 D.5							D 6	D 7		DΩ	DΩ		

	成果指標			基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値							
	(I)	_	実績値						
	2		計画値						
			実績値						

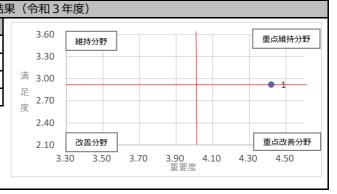
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
度	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2次計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮中学校施設管	理運営	営経費			所管課	教育	育総務課			
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	等(任意)	町例規	町要綱	総合	合計画(重点)	総合戦略			
争未り低拠	•			•			•				
事業対象	学校	目的学校運営の充実及び生徒の安全の確保に努める。									
事業概要	学校運営に必要な	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。									

事業予算													
会計	01	款項目	09	03	0:	1 ;	大事業	二宮中学	二宮中学校施設管理運営経費				
		R5決算額(千円])	R6決算見込		R7 ₹	厚業費	R8	事業費	R	9事業費		
	直接事業費	3,0	51	3,227									
	概算人件費	3,6	55	3,6	655] /	
 	-タルコスト 6,706		06	6,882			(0 0			0] /	
国庫	/県支出金		0	((0 0			0] /	
	その他		0		0		()	0		0	/	
		正規職員		0.18 人				751 千円					
		再任用職員		0.50 人				1,478 千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	(0.50 人			1,426 千円					
		その他				人	. 刊						
			合	合計				3,655 千円					
	-			1 注 進 /	古	D 5		D 6	D 7		DΩ	DΩ	

		成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
			計画値						
	1	_	実績値						
	2		計画値						
			実績値						

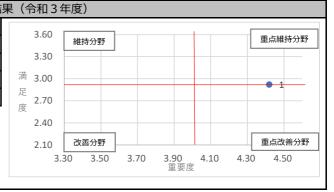
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮西中学校施設	管理運営経	所管	課教育	育総務課						
事業の根拠	法令等 (義務)	法令等(任	意)	町例規	町要綱		総合計画(重点)	総合戦略			
争未り低拠	•			•			•				
事業対象	学校	目的	目的 学校運営の充実及び生徒の安全の確保に努める。								
事業概要	学校運営に必要な消耗品や燃料の購入および設備修繕を行う。										

事業予算												
会計	01	款項目	09	03	1 大	事業	二宮西中					
		R5決算額(千円])	R6決算見込		R7事	業費	R8事業費		R 9	事業費	
	直接事業費	2,7	76	2,937								
	概算人件費	2,9	52	2,952								
 	タルコスト	5,7	28	5,889			0		0	0		
国庫	/県支出金		0		0		0	0 0			0	
	その他		0		0		0		0		0	
		正規職員		0.18 人					751	千円		
		再任用職員		人			千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職	員	1.00 人			2,201 千円					
		その他			,	人 千円] /		
			合	it .		2,952 千円						
	出力			1 注 推 /	古	D 5		D 6	D 7		DΩ	DΩ

成果指標			基準値	R5	R 6	R 7	R8	R9
		計画値						
1	_	実績値						
(2)		計画値						
2		実績値						

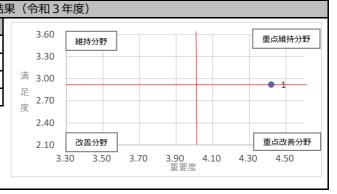
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な資材の購入や修繕の実施により、適切な学校の管理運営が図られている。
度	課題	・物価高騰の影響により、今後必要とする備品やその数量が十分に購入できない可能性がある。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮中学校教育施	備事業	所管課 教育総務課							
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	合等(任意)	意) 町例規		町要綱		総合計画	(重点)	総合戦略
事業の似め	•				•			•)	
事業対象	学校		目的学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。							
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。									

	事業予算											
会計	01	款項目	09	03	01	大	二字中学校教育施設整備事業					
		R5決算額(千円) R	R6決算見込		R7事業	費	R8事	事業費 R.S		事業費	
	直接事業費	3,58	89	20,3	300] / [
	概算人件費	3,39	95	3,395] /
 	トータルコスト 6,984		84	23,6		0				0] /	
国庫	/県支出金		0	0			0	0			0] /
	その他		0				0		0		0	/
		正規職員	0.12 人			491 千円						
		再任用職員		0.50 人			1,478 千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職員	員	0.50 人			1,426 千円					/
		その他	その他					人			7 /	
			合計	†			3,395 千円					
	成果	指標	基準値	直	R5		R 6	R7		R8	R9	

	成果指標			基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
1			計画値						
	1	_	実績値						
	(a)		計画値						
ı	2		実績値						

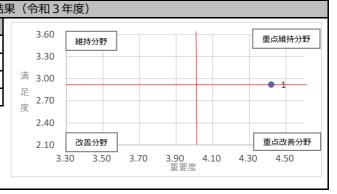
	町民満足度調査結										
	該当施策	重要度	満足度								
1	学校施設の整備	4.42	2.92								
2											
3											
全体平均		4.09	2.93								

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	-
度	課題	-
今年	成果 (実績)	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
度	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次証価(庁内)	意見			
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	二宮西中学校教育	施設	整備事業			所管	課	育総務課		
事業の根拠	法令等 (義務)	法令	6等(任意	意) 町例規		町要綱	;	総合計画(重点	総合戦略	
事業の似処	•				•			•		
事業対象	学校		目的 学校施設改修及び備品購入を行い、教育環境の整備に努める。							
事業概要	学校施設の工事および備品購入を行う。									

事業予算												
会計	01	款項目	09	9 03 01 7			大事業	二宮西中学校教育				
		R5決算額(千円)	R	R 6 決算見込		R 7 事	業費	R8事業費	R9事業費			
	直接事業費	17,68	17,685		0	0] / [
	概算人件費	2,98	4	2,984								
 	-タルコスト	20,66	9	2,9	984		0	0		0] /	
国庫	/県支出金		0		0		0	0		0] /	
	その他		0				0	0		0	/	
		正規職員		0.20 人			783 千円					
		再任用職員		人			千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職員		1	L.00	00 人 2,201			千円		/	
		その他				人	千円					
			合計				2,984 千円					

	成果指標		基準値	R5	R 6	R7	R8	R9
1		計画値						
(I)	_	実績値						
(2)		計画値						
2		実績値						

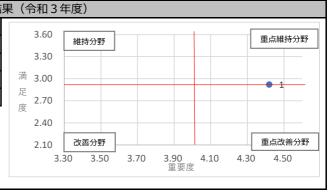
		町民	満足度調査結
	該当施策	重要度	満足度
1	学校施設の整備	4.42	2.92
2			
3			
全体平均		4.09	2.93

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



		分析
前年	成果 (実績)	_
度	課題	
今年	成果 (実績)	・必要な学校施設の整備により、児童生徒の教育環境が整備できている。
度	課題	・施設・設備の経年による老朽化への計画的な対応が必要となっている。

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次証価(庁内)	意見			
2次評価(庁内)	総合評価	良好	方向性	現状維持

予算等事業名	学校給食施設管理	運営網	経費			所管	所管課		育総務課	
事業の根拠	法令等(義務)	法令等(任意)			町例規 町要綱			総合計画	(重点)	総合戦略
事業の似処	•				•			•		
事業対象	学校		目的学校給食を適切に管理運営し、児童生徒に安心安全でおいしい給食を提供する。							
事業概要	施設の管理を通して、学校給食業務の環境の充実を図る。									

事業予算												
会計	01	款項目	09	9 05 03 3		大事	業	学校給食施設管理運営経費			費	
R5決算額(F		R5決算額(千円	3) R	R6決算見込		R7事業費		R8事	事業費 R9事業		事業費	
	直接事業費 38,900 45,335								/			
	概算人件費	5,8	322	5,82	22							
 	-タルコスト	44,7	'22	51,15	57		0		0		0	
国庫/県支出金			0	0		0			0		0	
	その他		0		0		0		0		0	
		正規職員		1.20 人			5,822 ⁻			千円		
		再任用職員		人			千円					
R 5	概算人件費	会計年度任用職員		人			千円			╛ .		
		その他	<u> </u>				千円] /		
		合計						5,822 千円				
成果指標				基準値		R5		R 6	R 7		R8	R9
(<u>1</u>)	米飯の残食率 (小学校)		計画値	6.3		6.3		10.0	9.0		8.0	7.0
(I)	(%)	(a)		0.3		11.2			_			
	米飯の残食率 (中学校)		計画値	12.2		12.2		13.0	12.0		11.0	10.0
2	(%)	(%)				14.0						

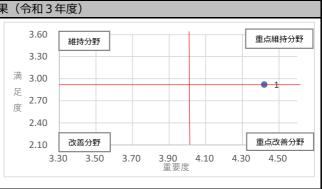
	町民満足度調査結				
	該当施策	重要度	満足度		
1	学校施設の整備	4.42	2.92		
2					
3					
全体平均		4.09	2.93		

重点維持分野:重要度・満足度ともに高く、強みとして強化していく

重点改善分野:重要度は高いが満足度は低く、改善する優先度が最も高い

維持分野:重要度は低いが満足度が高く、維持していく

改善分野:重要度・満足度ともに低く、方向性などについて改善が必要



	分析						
前年度	成果 (実績)	_					
	課題	_					
今年度	成果 (実績)	・地場産デーとして、学期に1回(1学期はたまねぎ、無農薬野菜のなす、ズッキーニ、ピーマン、2学期はに二宮町で取れたサバ、2月に二宮産の原木しいたけ)地場産の食材を使用した献立を提供した。また、地場産デーに合わせて、給食時間を活用し、栄養士が7月に二宮小学校、10月に山西小学校、2月に一色小学校を訪問し、放送を通じて子ども達に給食の魅力をたっぷりと伝え、「食材」を知り、「食」を選択することができる「食育」を実施した。					
	課題	・給食センターが平成22年7月に建築されてから13年が経過しているため、施設設備及び厨房機器において『修繕計画』 に基づいて進めていく必要がある。					

1次評価(所管課)	総合評価	良好	方向性	現状維持
2次評価(庁内)	意見			
2/人計価(川内)	総合評価	良好	方向性	現状維持